

ヤマハニュース

YAMAHA NEWS No.167 MAY 1977

ソフトバイク

YAMAHA
パーソナル
passol

新発売

ヤマハスポーツGX750



続・走りだしたパツソル

ソフトバイク 新しい世界

春の入学シーズンも過ぎ、さわやかな春風が時には初夏の訪れをも思わせるこの季節。テレビ画面を通して見る八千草薫さんが乗ったパツソルの軽快な走りは、次から次へとパツソルの新しいお客さまを生み出して、まさにソフトバイク時代の幕明けにふさわしいニューバイクライフが全国各地で花開いています。



買物に、お出かけに

誰もが気軽に、腰かけて乗れるパツソルのやさしさ、さわやかさ。そしてイエロー・オレンジ・グリーン・ブルーの豊富なカラーリングと相まったエレガントなそのスタイルは、とくに若いミスやミセスの間で新鮮な話題を呼んでいます。さらに「八千草さんが乗っているのだから私にだって……」と二年配のお客さままでがヤマハ原付免許教室の受講申込みに駆けつけるなど、ソフトバイク・ヤマハパツソルによる新規需要層の開拓は着々と成果を上げています。

新発売と同時に予約、待望のイエローのパツソルを手にした横浜市緑区奈良町に在住の白井節子さんも、パツソルに乗った八千草さんのさわやかな走りに魅せられたおひとり。今では「走れば走るほどよさがわかってくる」と、すっかりパツソルがお気に入り。買物に、お出かけにと、パツソルのある毎日を送っています。

「この土地は山を切り拓いて作られたところでしょう。ですから坂道が多いんですよ。だいたい毎日の買物は奈良北団地の商店街で、距離的にはたいしたことがないんですが、自転車にしても片道分はどうしても押して歩かなければならないんです」

「パツソルを知ったのは、もちろんテレビのコマーシャル。とてもかわいらしくて、これなら私でも乗れそうって思い、さっそく近くの伊藤輪業（伊藤弘平社長）さんへ飛び込んだんです。伊藤輪業さんの奥さん・ミネ子さんとはここへ引越して以来のお友達でもあったので、気がねのないところ。さっそく原付免許と乗り方の手ほどきを受けたというわけです」

家事の大半は三人のお子さんの世話に明け暮れるという白井さん。その忙しさの中で、ひとつだけ趣味として続けているのがコーラスです。現在も、奈良北団地の奥さま達で編成するコーラス・グループ「奈良北コーラス」のソプラノを担当して大活躍をしています。

「コーラスに出かける時は、ついパツソルに乗りながら歌が出てきちゃうんです。近所の人達は、きっと陽気のせいで頭がおかしくなったんじゃないか、なんてうわさしているんじゃないでしょうか」

軽くて、かわいくて、運転が簡単。そして、さらに腰かけて乗れるのでスカートでも大丈夫、というパツソルのやさしさは、コーラスに集まる奥さま達の間でもうらやましがられることしきりとか。また、それらの奥さまのうち何人かは、すでにパツソルの購入を決めており、今や奈良北団地においても白井さんを中心にパツソルの「輪」は広がっているのです。

▼坂上にある奈良北団地の商店街もパツソルさえあればラクラク。つい買物もしがちになるとか



増える広がる。パツソルのお客さま

続・走りだしたパッソル



免許を取って4ヵ月。ヘルメット姿も板についた白井さんは、「一日一回は走らないと調子がわるい」と今やすっかりパッソルをお気に入りです

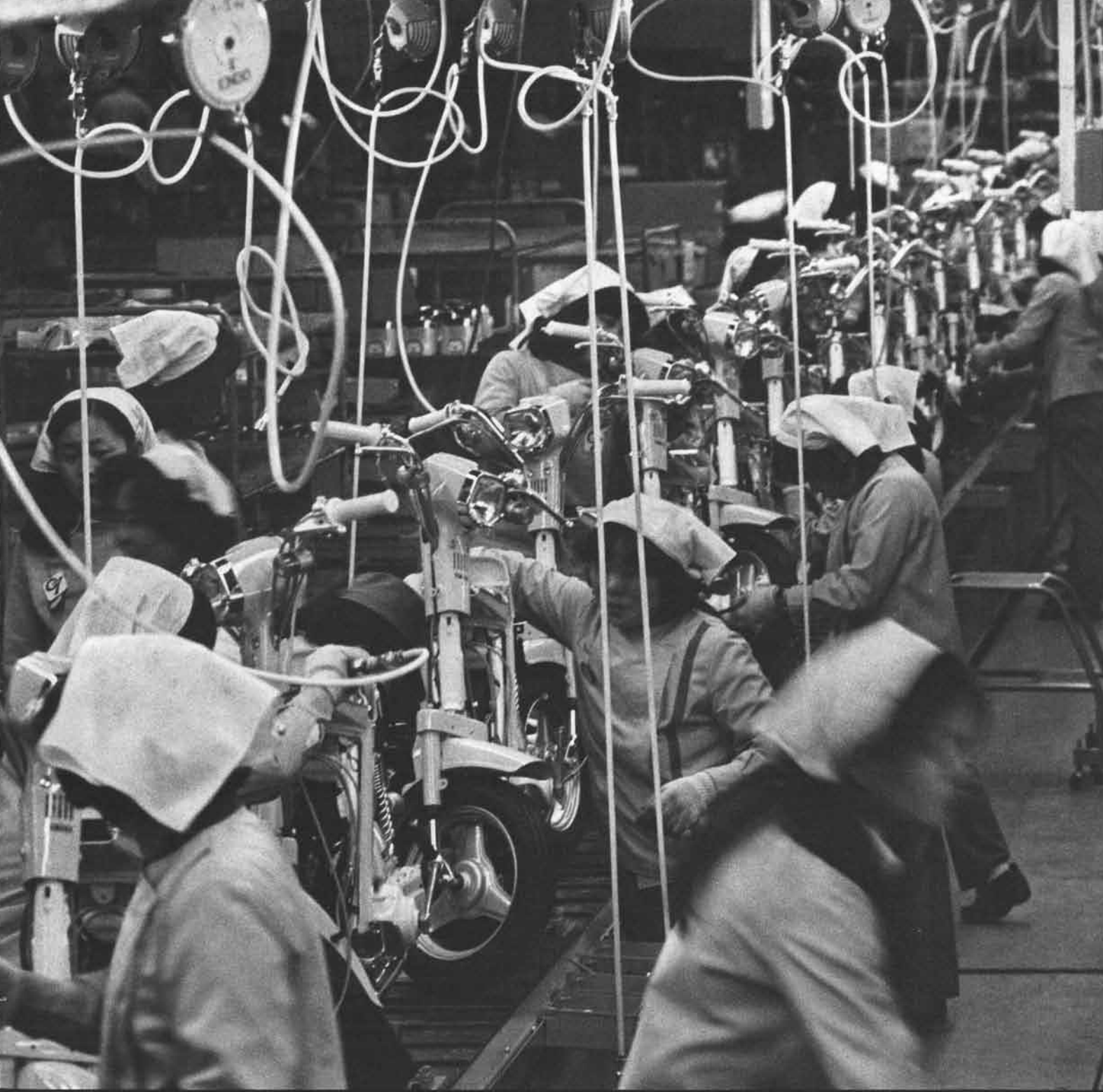


「ママだけが乗れるなんてずい!!」——お出かけの際はいつもお子さんにひがまれるので、走り出すまでが大変



「どお、パッソルの調子は?」「快調そのもの!」。伊藤輪業さんの前を通りかかって交される会話は、いつもこの通り





「パッソル」ラインはフル稼動

生産に、配送に、全社一丸の増強体勢

いま、ヤマハ本社工場では全社一丸となつての「パッソル」増産体勢が実施され、フル稼動で「パッソル」の生産がすすめられています。

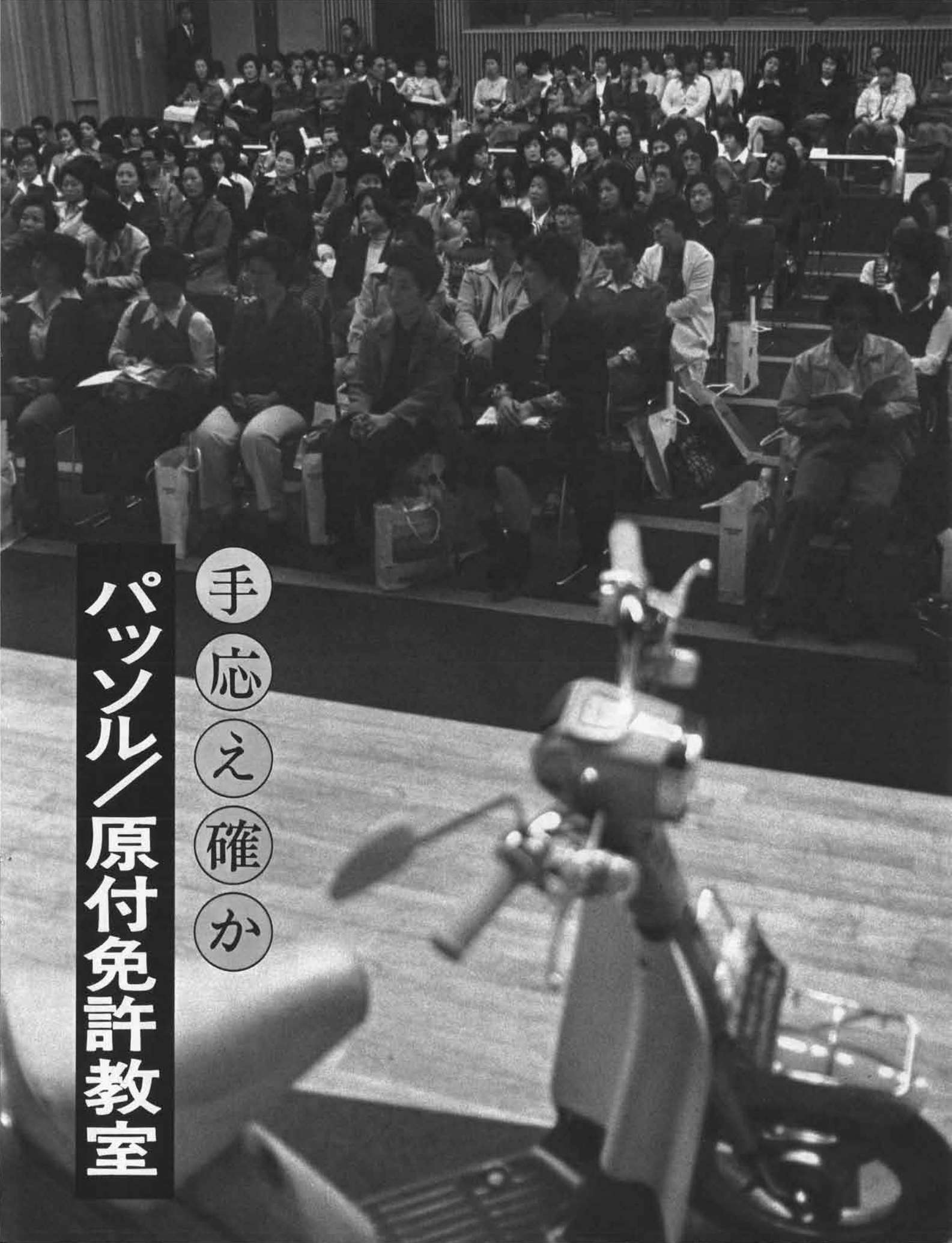
全長七十メートルのパッソルライ



ンでは終業時間の連日延長、また、休日返上、そしてスタッフ増員といった増産体勢のもとに、終始テキパキとした組立作業がすめられ、続々と「パッソル」が誕生しています。

いっぽう、「パッソル」をより迅速に、そして大量にみなさまにお届けするため、「パッソル特別便」の増車をはじめ、トラック一台あたりの積載台数増加、そして各地の配送センターの拡張、拡充など、輸送力増強作戦が、増産作戦と並行して実施されています。

全国の販売店のみなさまのご要望を満足すべくパッソル・ラインはいまフル稼働、全社一丸となつての増強体勢です。



パツル／原付免許教室

手
応
え
確
か

写真は三月二十四日、横浜市のヤマハ桜木町音楽センターを会場として行なわれた「ヤマハ原付免許教室」の盛況ぶりです。

主催はヤマハ神奈川・横浜営業所で、生活情報紙サンケイリビングが企画に協力、二百六十名を超えるお客さまを集めて原付免許の取り方ややさしい乗りもの「パッソル」の新車紹介を行ないました。以下は長谷川武所長のメモからみた企画発案、進行実施に至る足跡です。



二月〇日 定例の営業会議で、最近とみに人気を集めてきている都市部の免許教室開催に一大デモンストレーションをかけてみては…の提案あり。発案の主旨は、従来より強力にすすめてきている免許教室とは別に、販売店さんサイドから見えてまったく接触のない新しい消費者層がどれだけあるか、「パッソル」の発売時にその動向を知っておくことと、できれば「春のヤマハまつり」にかけて既存の50ccバイクの拡充を図ろうというものだ。

発案の主旨は全員が了解。ただし「パッソル」導入準備期間であり、通常業務も繁忙を

都市部における免許教室が盛況です。

販売店さんを受付け窓口として行なわれている合同免許教室も定着し、多いときには五十名以上、平均して三十名のお客さまを集めて月一回の定期開催を、二回、三回に増していますし(東京支店営業課)、千葉市(人口六十三万人)では三月ひと月間で二千人の人が原付免許試験をうけているという盛況です。

このような傾向は全国的なもので、ソフトバイク「パッソル」をはじめとする手軽な50ccバイクのPRが広まるにつれ、さらに多くの人々の目が50ccバイクの便利さに向けられることでしょう。おりしも、戸外は明るい日ざしに輝き、若葉のみどり、さわやかな風が人々を戸外へと誘うシーズンです。

合同免許教室よし、単独開催またよしの絶対機がいます。時間のゆとりがなく、場所が不便というお客さまには、貸出し用の「原付免許自習セット」をおすすめし、新しいお客さまを一人でも多く増やしましょう。お店の行事のPR用として、免許教室開催告知のテレビCMも用意してあります。

ソフトバイクの時代です。この呼びかけに応じて、原付免許の取得に都市部の主婦も動きだした。八千草薫さんがスマートに乗りこなしているの、私にも…。



きわめていたので、最初から大がかりな企画を組まず、テストケースとして検討することにする。

二月〇日 新規の免許教室開催案ということ、この企画を「新免」と名づけ、藤家常務に報告。通常業務とバラレルですめること了解を得る。

二月〇日 企画のまとめ。目的はこれまでバイクにまったく無関心の人を対象に、どれだけの動員が図られ、どういうかたちで販売店さんのバックアップができるかが問題点だ。商品キャラクター八千草薫さんのネームバリューと「パッソル」の商品性を考慮、とりあえず、対象は二十才から三十才台の主婦的に絞りを絞り、動員、PRについては既存の組織を利用、お互いにメリットが分かちあえるかたちで実施プランを練る。

二月〇日 「新免」の実施について、藤家常務より伴野東京支店長へ企画の主旨を説明、協力を乞う。伴野支店長は快諾。普及本部の芝雅敬主任と連絡をとる。

二月〇日 「パッソル」新発売にともなう業務に関連して、伴野東京支店長より藤家常務宛に日本楽器との連携についての指示があり、横浜支店飯尾支店長の紹介を受ける。

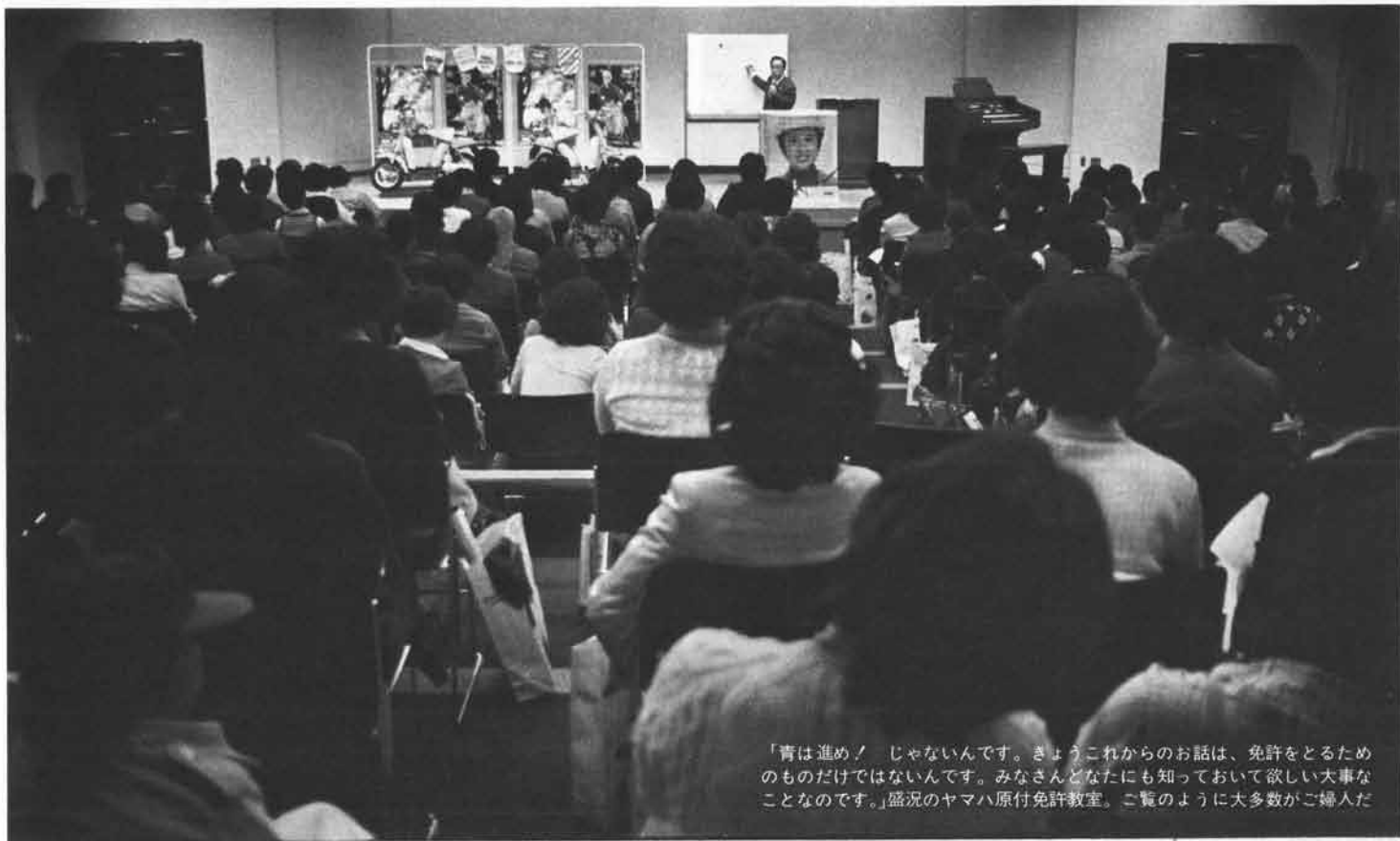
藤家常務と同道して飯尾支店長訪問。関連して「新免」の話も出され、企画推進プロジェクト担当の篠原長の紹介を受ける。企画の告知、運営、会場の選定などについて種々のアドバイスをいただく。会場としてはヤマハ友の会のホールを内定、また告知、PRの手段の一つとして、婦人層を手堅く掘りだしている首都圏の生活情報紙サンケイリビングの活用をすすめられた。さらに友の会の会報ホットラインでもパブリシティのご協力が得られる



ことになり、「新免」の企画は一段と煮つまってきた感じだ。

二月〇日 アシスタントに広西廉彦営業主任を起用、具体的なプランの検討を図る。当初の予定どおり通常業務に支障を及ぼさぬ範囲で行なうが、やるからには最大の効果をあげたいものだ。会場はヤマハ桜木町音楽センターの会ホールとし、告知PRにはサンケイリビング紙に協力をお願いすることにする。期日は「パッソル」発売後十日、三月二十五日頃をメドとして行動計画を練る。この頃には新聞広告やテレビCFなどで「パッソル」の知名度大いにあがっていることであろうし、インパクトはつよい。

二月〇日 関係者との連絡で一日を終える。会場のヤマハ桜木町音楽センター三階の友の会ホールは、音響施設の整った豪華なホールで申し分ない。さらに二階の家具ショッパ展示場に「パッソル」を展示することでもご協力いただけることになった。日取りは三月二十四日と決定。篠係長のおほねおりもあって、サンケイリビング紙との話合いもスムーズに進行した。先方は、女性向きの新しい乗りものとして「パッソル」を受けとめており、生活情報紙として当然とらえるべきニュース、

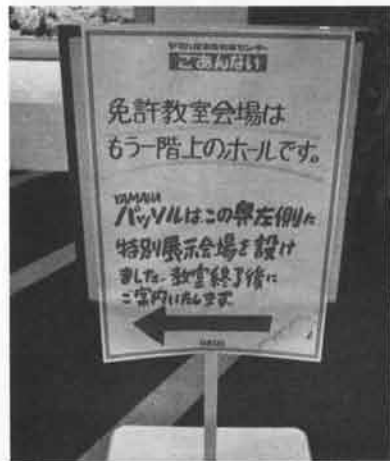


「青は進め!」じゃないんです。さようこれからのお話は、免許をとるためのものだけではないんです。みなさんどなたにも知っておいて欲しい大事なことなのです。」盛況のヤマハ原付免許教室。ご覧のように大多数がご婦人だ

であるとのこと。八千草薫さんの乗る新しい乗りものについて婦人層がどのような反響を示すか、大きな関心をもっているのだ。「新免」についてのパブリシティを流してもらえらることので解を得た。

二月〇日 連絡会議で営業所全員に「新免」の経過を報告、再度今回の企画の主旨の確認を図る。要はまったく新しい需要層のアプローチ策としてのテストケースであり、通常業務に負担をかけるものであつてはならない。「春のヤマハまつり」も追い込みの時期であるほか、「パッソル」の展示発表会や講習会など行事も重なつており、合同免許教室や販売店さん単独の免許教室の足をひっぱるものであつてはならない。

三月〇日 三月五日号のサンケイリビング紙横浜・湘南版のトップに「春風を切つて!」パッソルS50に試乗してみませんか」の記事が載る。記事内容は「スカートで、足をそろえて乗れる、そんな手軽なショッピングバイクをさがしてはいませんか。そんなあなたにピッタリのミニバイクがヤマハから発売されるパッソルS50です。そこでパッソルとはどんな乗りものかを紹介し、原付免許のやさしい取り方について三月二十四日、午後一時〜四時、桜木町駅近くのヤマハ桜木町音



楽センターで原付免許教室を開きます。ハガキでご応募ください」というもの。同様の主旨のパブリシティは友の会の会報ホットラインにも流していただいた。

三月〇日 「パツソル」のデモカー、飾りつけその他のPR物および免許教室のセット、芝特別指導員のスケジュールなど手配その他を再確認。

三月十五日 きょうから「パツソル」新発売。「新免」について応募ハガキは日を追って増え、最終的には三〇〇名を越えた、とのサンケイリビング紙より情報を受けとる。

三月二十三日 「パツソル」業務に忙殺されてきたが、いよいよ期日は明日だ。関係者と最終的なつめも終り、広西主任とスケジュールを再確認。雲行きが怪しく天気心配だ。ポカポカ陽気であれば有難いのだが。

三日二十四日 夜半から風雨が激しく、春あらしの気配で朝を迎えた。受講者の出足がとて心配だ。営業所より広西主任と同道して会場へ直行。PR物、パツソルの搬入を終えて飾りつけに忙殺される。

正午前、外の天気はおさまってホッと一息というところ。このころすでに会場の友の会ホールにはお客さまが見えはじめた。用意し



▲「ワァ、私にもスタンドが立てられるワ。思ったよりやさしいのね」。「かたちがやさしくて、色もとってもきれい」。人気のパツソルでした

▲「ブレーキは自転車と同じなんですわ」。芝特別指導員を囲んで乗り方講義のやりとりをみなさん耳をそばたてる



た参考書「2輪車と法令」がよく売れている。お客さまは本当に免許をとりたいたいのだ。そして大半以上の人が主婦のみなさんだ。定刻一時間前、ほぼ九分どおりの入り。順調な出足だ。

「みなさん、青信号はどういう意味を持っているか知っていますか、青は進めと思っていたら大間違い！ 青は進んでもよろしい、ということなんです！」

定刻一時にはじまった芝特別指導員の講義も次第に熱を帯びてくる。質問もどんどん出る。会場全体がみごとな教室となつて大学のゼミを思わせる。本日の受講者、二百六十四名。このうち男性は十名。午前中の悪天候を考えると、よく集つたものだ。成功だ。

途中で三度の休憩を入れて、午後四時にこの教室は終わったが、途中で帰つた人は殆んど見当らなかつたのが印象的だ。しかも、このあと、二階の「パツソル」展示場へも大勢の人が見えられ、芝特別指導員をいれてわれわれ三名に質問の矢がつきつきと放たれた。

手応え確か、まさに実感の免許教室だ。人集めに苦労しているというのがウソのように思える。免許教室の告知、集客の手段、会場の選定など、改めて考えさせられる問題が多々あることを知つたのは大きな収穫であった。地域社会に奉仕するパブリシティとして色々な形で配付されている生活情報紙の利用や各種のサークル、団体の催事とのタイアップなどは、これからもどんどんすすめていかなければなるまい。

この点で販売店さまとも新しい免許教室のあり方を考えてみたい。未開拓の需要層はまだまだ大きい。それにしても「パツソル」の人気は大したものだ。

会場のあとかたづけを済ませ、関係者にお礼のあいさつを述べる。

さあ、この次はこの成果をどう販売店さんにフィードバックしていくかだ。

パッソル登場
'77年商戦

私の売り分け 売り増し論

ソフトバイク「ヤマハパッソル」の新発売とともに、スタートが切られた'77年商戦。なかでも今年、このパッソルと既存車種との売り分けが、商売の重要なポイントになるものと思われまふ。ここでは、西と東のフレンド店さんにご登場願ひパッソルを迎えての'77年商戦への抱負を述べてもらいました。

ポイント握る

既存車種の売上げ



パッソルで

バイクの市民権を確立



飴谷 孟社長

札幌と千歳を結ぶ国道36号線。その一本北側を走る二条通りに面して、黄一色のひときわ鮮やかなお店を構えるアメヤモーターサイクル(飴谷孟社長)さんは、「パツソルを得て、商売の幅がより広がるのには目に見えています。ただ、こわいのは売れるからといって、パツソルの販売にばかり夢中になってしまうこと。販売台数だけを見て錯覚に陥入り、実際には既存車種の売り上げを落とす結果を招くこともありえますから」と開口一番、語っています。

スポーツ店からの脱皮

昨年六月に開店以来、モータースポーツ活動を軸に着々と業績を伸ばすこのお店。今や、ヤングの間で人気を集め、早くも北海道で「一、二を競うモータースポーツショップ」として活躍中ですが、今年の目標は、「女性をはじめ中・高年齢層の、いわゆる今までバイクに乗ったことがない新規需要層の開拓」といいます。



店内奥に設けられた原付免許教室コーナー。昼間はヤングのお客さまの情報交換の場として大好評



免許教室一回につき二万枚のチラシを戸別配付。それだけに確実な手こたえがあるという

「ここ豊平区は歴史が古く、新しく商売をしづらい地域なんです。一年目はいろんな方々からの応援もいただき、また広告宣伝費も思いきり投資しましたので、おかげさまでなんとか成果を上げることができました。ただ、まあこれはひとつの戦術でもあったんですが、スポーツ店としてのイメージが強かったので、地元における新規需要の開拓という点で、まだまだやり残していることがいっぱいあるんです。今年は、固定客へのサービスはもちろん、より地域に密着した商売を心掛けています」

今井康雄社長

神戸市内を中心に鈴蘭台、葺合、有馬の三地区でご商売を営む今井商会(今井康雄社長)さん。パツソルという一大新戦力を迎えて'77年商戦への意気込みもさらにつよく、早くも「既存車種七〇〇台、パツソル三〇〇台」の販売目標をめざして積極的なご商売を展開しています。

オートバイの不信感を一掃

今井社長はまず、パツソル販売の方向性を次のように語っています。

「ご存知のように、ここ兵庫は一昨年夏、神戸祭での暴走族事件で一躍名を馳せています。したがって、今だに「オートバイ=暴走族」のイメージが根強く残

っているんですね。とくに女性のオートバイに対する不信感はずよく、昨年あたりは女性ユーザー層の開拓にはほとんど手を焼いたんです。それだけにバイクの市民権確立を早急に行なうことが私たちの販売店の責務なんです。そのための戦略商品としてパツソルをぶつけていこうと思っっているんです。誰でもが気軽に乗れる「やさしさ」を前面に打出して、女性のバイクに対する誤った認識を取り除くことが、まず私にとっての'77年商戦の課題でもあるんです」

そして、そのための具体的な作業としては、まず第一に「やさしいお店」づくりをあげています。

「オートバイ販売はえてして男だけの



人口10万といわれる西鈴蘭台。坂道の多いこの地域は新規需要開拓には絶好



3営業所を切り回す今井社長は、地域性に合ったご商売の展開を、と情報交換にはとくに気をつかう

狙いは自転車ユーザー

その手始めとして、現在、積極的に展開しているのが原付免許の取得の手ほどき。店内に設けた免許教室コーナーでは毎月一回、二日間にわたって二輪車安全運転推進委員会の特別指導員でもある館谷社長自らが講師となってヤマハ原付免許教室を開いているのです。

「昨年の販売実績からみても、免許教室を受講したお客さまは五割強。今年も、パツソルを武器に自転車ユーザーへのアタックを試みています。しかし、冒頭でも言いましたように、ここに集まったお客さまにすすめるバイクはパツソルばかりとは限っていません。むしろ、この機にお客さまの運転技術や使用形態等を充

少しでも女性のお客さまが居心地よいようにと、豊富な用品類で彩りを添えた店内



分に把握して、時にはチャビイやポビイ、そしてメイトをも売り分け、既存車種の売り上げを伸ばしています。今年の商戦のポイントには、すなわちパツソルをいかに多く売るかということよりも、パツソルで喚起された新しいお客さまに対して、いかに他の車種を結びつけるかがあると私は考えているんです」

将来はスーパー内で免許教室も

もちろん館谷社長は、パツソルのご商売を軽視しているわけではありません。

「パツソルは黙っていても売れる商品。だからといって、ただ店頭に並べておくだけではだめです。デモカーを大いに利用して、免許教室やスーパー展示試乗会でより多くの人に見せる必要があります。うちでは今、パツソルは風防、シートカバー、サイドスタンド、マット、左バックミラー、フロントバスケット、汎用フック等を装備して販売していますが、これが女性の間でとくに好評。これを契機に、用品・部品販売にはさらに力を入れていこうと思っています。また、展示試乗会については、イトーヨーカドーや東急などのチェーン店において定期的な開催を交渉中。近い将来には、スーパー内での免許教室も実現することになっていきます」

あくまで既存車種による実績を高めて「パツソルの売上げはボーナスのつもりで」と語る館谷社長の今後の活躍が期待されます。



ガラス面を大きく生かした明るい店内。いかにも女性好みの店頭演出が施されている

恥をかかせないこと。例えば一回で確実に合格すると思われるお客さまに対して、も、二・三回は受験するつもりで……といった言葉で布石を打っておくことが必要なんです」

そして、この心遣いはさらにパツソルと既存車種との売り分けにまで発展します。「パツソルは誰もが乗れるバイクといっても、決して万能車という意味ではありません。ですから、たとえバイクに初めて乗るお客さまがパツソルを指名したとしても、その使用形態によってはチャビイやメイトをおすすめすることも考えています。もちろん、その場合は納車時までに充分乗りこなせるだけ、お客さまに徹底的に練習してもらうことになりませんが――」

需要創造活動にウエイトおく

「今はまさに個性化が求められる時代。しかし、ことバイクに関してはまだまだ遅れていますね。実際、これだけ豊富に車種が揃っているんですから、もつとそれぞれ車種に合った使い方、楽しみ方があってもいいと思うんです。従来の通勤・通学、業務、買物、スポーツレジャーといった使用形態にとどまらず、もつと幅広いバイクの楽しみ方を広げていきたい」と語る今井社長。チャビイ、ポビイ、TY等の既存車種に、今年新たにパツソルを加えた需要創造活動を通じて、さらに大きなバイク市場の開拓をめざしているのです。

パツソルは万能車ではない

昨年の女性客の割合は、全体の約三割。そして、そのほとんどがヤマハ原付免許教室から巣立った人たちですが、今井商会さんのご商売ではなによりも女性客への細かな心遣いが優先されています。

「まあ、免許教室というなら、絶対に



どちらへ、お出かけ。

「パッソルに乗る奥さんってすてき」。チャビイに乗る娘さんと明るい会話。バイクのある生活は「パッソル」を得て新しい広がりを見せ、商品の売り分けも、売り増しの観点から重要性を増してきている。

急!!
なります。

ヤマハスポーツ **GX750**



カラー：クリスタルシルバー(写真上と左上)と、マキシマルーン(写真左下)。ハンドルバーはいずれも標準仕様

ヤマハスポーツGX750主要諸元

全長	2155mm
全巾	標準830mm/セミアップ710mm/アップ900mm
全高	標準1155mm/セミアップ1120mm/アップ1175mm
シート高・軸間距離・最低地上高	810mm・1465mm・140mm
乾燥重量	232kg
舗装平坦路燃費	33 km / ℓ (60km/h)
登坂能力・最小回転半径・制動停止距離	26°・2500mm・15m (50km/h)
エンジン	4サイクルDOHC前傾並列3気筒
排気量(内径×行程)・圧縮比	747cc (68mm×68.6mm)・9.5
最高出力・最大トルク	67PS/8000rpm・6.4kg-m/6500rpm
始動方式・点火方式	セル、キック併設・トランジスタ

燃料タンク容量・エンジンオイル容量	17ℓ・3.5ℓ
潤滑方式	強制圧送ウェットサンプ
バッテリー容量・バッテリー型式	12V14AH・YB14L
発電機種類・型式	ACジェネレーター・LDI20-02 (日立)
点火プラグ型式	BP-7ES、BP-6ES、W20EP、W22EP
キャブレター型式	三国ソレックスSU型BS34
エアクリーナー	植毛乾式(乾式モルトプレーン)
1次減速(比)	HY-V0チェン (45/27=1.666)
2次減速(比)	シャフトドライブ(ℓ×ℓ×ℓ)=6.315
クラッチ・変速機	湿式多板・5段リターン式
変速比1速・2速	32/13=2.461・27/17=1.588
変速比3速・4速	26/20=1.300・23/21=1.095
変速比5速	22/23=0.956
フレーム	高張力鋼管ダブルクレードル
キャスト/トレール	26°30' / 109mm
タイヤサイズ(前・後)	3.25H19-4PR・4.00H18-4PR
ブレーキ(前・後)	油圧作動ダブルディスク・油圧作動ディスク
懸架緩衝装置(前・後)	テレスコピックオレオ・スイングアームオレオ
ヘッドランプ	12V60/55W、12V50W/40W
テール/ストップランプ・薄暮灯	12V8W/27W・12V3.4W、5W
フラッシュランプ・各種インジケータランプ	12V27W・12V3.4W

2マフラー、出力アップで新発売

操縦安全性を高め、同時により豪華な商品性に仕上げたニュー「GX750」がこの5月15日より新発売と

外観上ですぐ目をひくのは●3 into 2の新しい排気システム。大容量のマフラーが左右に振り分けられ、バンク角を増しています。また●ハンドルバーを標準仕様のほかアップ、セミ・アップの2タイプをオプションで選べるものとし●ライディングポジションの適応度を広げ、乗りやすさを増しています。

定評あるD・OHC 3気筒並列のエンジンも●ピーク回転を8000毎分回転とし●一気に67馬力と7馬力のアップを果し●パンチある加速性をもたせています。これにともない●点火系統をフル・トランジスタ化●吸気系の改善も図りました。なお●ヘッドランプにハロゲン電球を使用し●12V 60/55Wに強化して夜間の操縦安全性を高めました。(後半グラビアページに解説記事)



話のバドック



クックパッドの話

一年中でも最もさわやかな季節・五月。南の地方ではもうすっかり初夏の気配。そういえば六日は「立夏」暦の上ではもう夏です。四月二十九日から始まったゴールデンウィークは一日が日曜日、三日の憲法記念日、五日の子供の日と完全な飛び石連休。とはいえないでもない季節に、こんなにお休みが続くなんで、暦もうまくできていますね。

この連休、お店ではどのようにお過ごしですか？ お客さまと連れだってお出かけになったり、展示会や試乗会をご計画のお店も多いことでしょう。春の商戦もクライマックス、五月晴れのようにスカッとさわやかにいきましょう。

サツキ

五月の古名は「サツキ」「單月」。サナエツキ（早苗月）の略称だろうというのが定説だったようですが、これはまちがいです。サはサオリ・サノボリなど田の神にまつわるものに使われているところから、サツキは「田の神の月」だ——という説が本当のようです。ともあれ、さつき晴れ、さつきの風、なんともひびきのよい言葉、ウマキチには「單月賞」なんて言葉の方がいいかな？ そういえば五月にはダービーも控えています。

八十八夜

二日は八十八夜、立春の日から数えてちょうど八十八日目。春から夏への境い目です。「夏も近づく八十八夜、野にも山にも若葉が繁る」頃。「八十八夜の別れ霜」なんて言葉もあって、この頃になると霜の心配もなくなるので苗代のみまき、蚕のはきたて、茶つみ……など農作業のひとつの目安としていた

のです。春の商戦から夏の商戦へ、なにかご商売のひとつの区切りにしてもよいような「八十八夜」でもありますね。

一番茶

ヤマハのふるさと静岡県は「お茶どころ」そして、この八十八夜を中心に摘まれたお茶が「一番茶」といわれるものです。最高の「玉露」は、一番茶の芽を二枚ずつほど摘んで作ったもの。二番茶は七月上旬、三番茶は八月の中旬に摘まれたものをいいます。ちなみに、一般庶民がお茶を飲むようになったのは明治以降のこと。中国から伝わったのは聖武天皇の八世紀前半といわれ、十二世紀末に製茶法と種が伝わったといわれますから、ずい分と古いものです。足利時代に僧侶が使い、それが武家に、そして明治になって庶民に、やはり庶民のものまでには年月がかかるものですね。

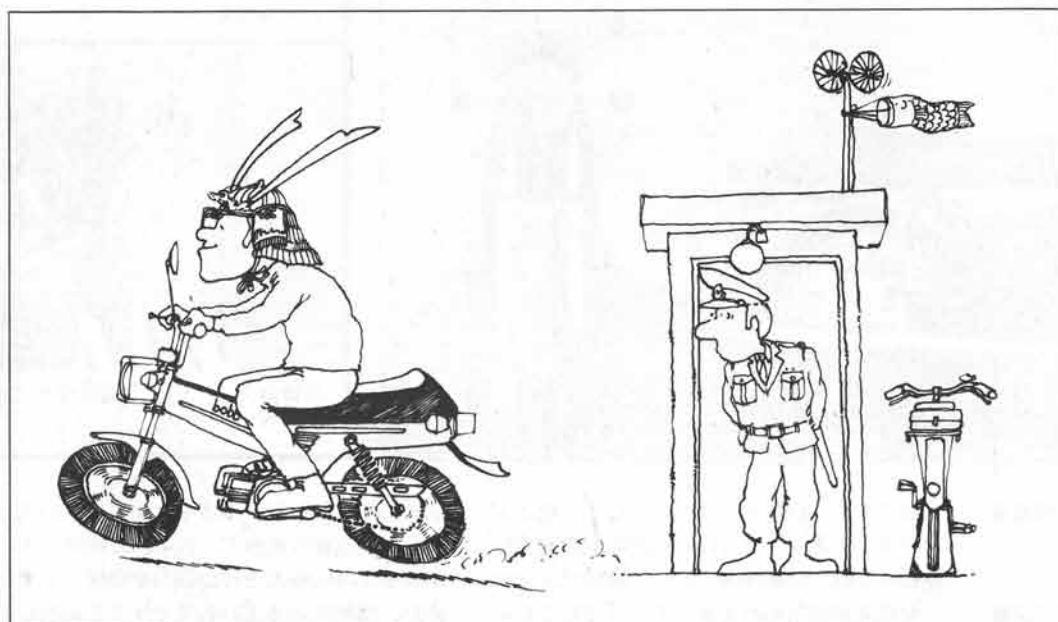
こんなお茶も、最近では「いれ方にも心づかいがない」なんて声が聞かれることもあります。「心づくしの一杯のお茶」が、ご商売を大きく伸ばすこともあるのです。

子供のじゆん

五日は古くは端午の節句、つまり子供の日。武者人形をかざり、こいのぼりを立てて、シヨウブの葉を軒先にのせ、ちまきやかかしわもちで祝う大人にとっても楽しい日です。

でも最近の子どもは、あまりこんなことでは感激もしないようです。ある調査によると、今の子供の生活スタイルの特徴は「子供独自の世界が消えて、子供はバラバラにおとなな社会に同化されつつある。子供がその生命力を

風薫る五月、樹々の若葉を渡る風、潮の香をいっばいに心地よく髪をなでる浜辺の風、みどりの風に誘われて、自然に体が動きだしてしまおうかなさわやかな五月。月グッドファイリング……パッソルのテーマソング「風の街」でもロズさみながら、お客さまとちよつと走りを楽しんでみたい、そんな五月ではありませんか？



思いっきりぶつけ、大人が人生の先輩としての知恵や技術を毅然として子供たちに示す、メリハリのあるへおとなと子供」の関係がうすめられつつある」と報じています。淋しい話ですし、大人としてもなんと身

につまされる所があります。「鬼追いしかの山小ブナ釣りしかの川」がなつかしいのは、むしろ大人の方かも。同調査による理想の父親像のトップは「気まえばよい」が六割を占め「やさしい」「ほがらか」とづいていきます。お店ではいかがでしょう？

初ガツオ

話がかたくなつていけません。おわりに味な話でしめましょう。なんといつても五月といえは「初ガツオ」。「目には青葉山ほどとぎす初鰹」なんて句もあります。

江戸っ子は着物を質に入れても買ったとか、きつと鰹は「勝魚」、意気のよき、きつぶのよさにつながると思われたいでしょう。

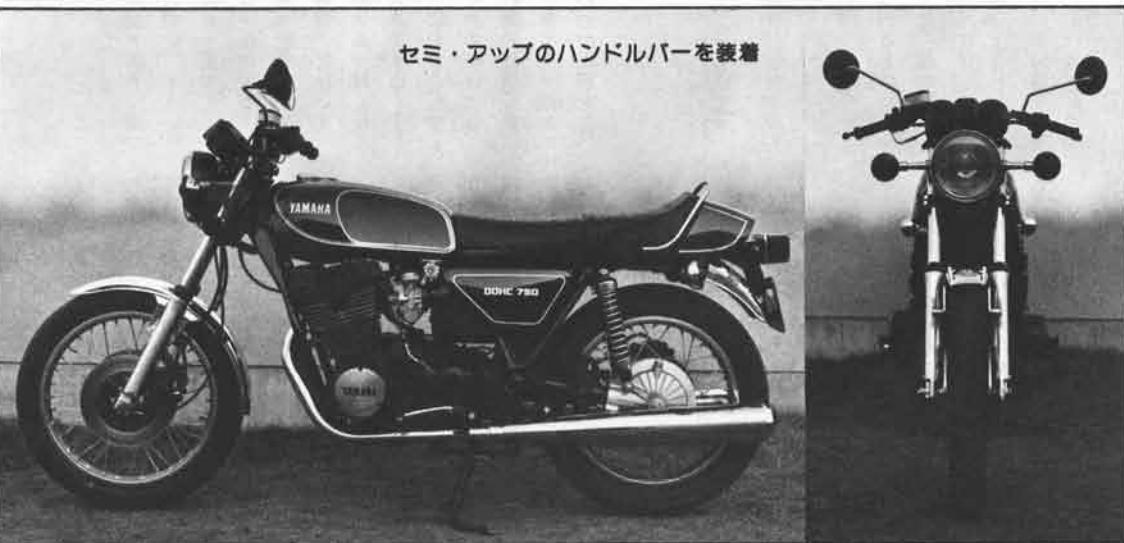
上戸なら初ガツオでいっばい、下戸の人にも炊きたてのご飯に初ガツオなんて楽しみもありますね。

でも初ガツオにつられてつい酒がすぎるなんてことには、くれぐれもご用心！

標準仕様のニューGX750/2マフラー



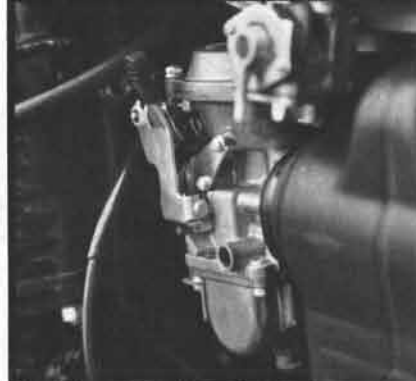
セミ・アップのハンドルバーを装着



アップハンドルを装着



Grabバーがついたシートと、内部に新設された小物入れ



新しいキャブレター、チョークはレバーを手前に引く2段式



高輝度光源ハロゲン電球使用の60/50Wヘッドランプ

とし、それぞれ性能、信頼性を高めて操縦安全性を大とした。

エンジン関係に関連しての電装関係では●トランジスタ点火と●ICレギュレーターの採用があります。このトランジスタ点火は従来のブレーカポイント方式に変わり、ピックアップコイル（点火信号発生部）とイグナイターユニット（トランジスタスイッチ回路）との組み合わせにより無接点化されている●フル・トランジスタ方式で、接点が無いので点火

時期の変動・経時変化は殆んどなく、ポイントアークもありませんので低回転域の火花性能にすぐれ、回転全域において確実に、安定した点火が行なわれるものです。またICレギュレーターの採用は●メンテナンスフリーでより安定した電圧調整を約束するものです。

車体関係に関連しては●ヘッドランプにハロゲン電球を採用、12ボルト60/55ワットに強化しました。ハロゲン電球とは電球内部に封入されるハロゲン族ガスの作用によってタングステン・フィラメントの蒸発およびガラ

スへの附着を防ぎ、寿命末期まで当初の明るさを保つ高輝度光源で、霧中、日没時、雨、ホコリ、降雪時の走行に威力を発揮します。また、熱衝動につよい石英ガラスを使用していますが、点灯時、消灯直後はかなりの高温度になりますので取扱いには注意が必要で、汚れが付着したような場合はアルコールまたはシンナーできれいに拭きとります。もちろん50/45Wのシールドビーム球もオプションで装備できるものとしています。

2マフラー、出力アップで新発売

New
ヤマハスポーツ

GX750



3into2、2本マフラーの併用により、左右バランスのとれたスタイリングが新装。テールまわりも新しくなったニューGX750

ライディングの楽しさを満喫させるニュート랄なハンドリングとカブよくソフトな乗り心地、さらにビッグマシンとしてはスリムな車体構成による乗降のしやすさ。「ヤマハスポーツGX750」は、昨年4月の新発売時からすぐれた性能とシャフトドライブに象徴されるメンテナンスのしやすさとで、ビックバイク志向のベテランの間では高い人気を得ています。

今回、新たに登場した「GX750」はカラーページでご紹介しているように、操縦安全性の向上を主眼とし、エンジンの性能アップをはじめ、バンク角の増大やヘッドランプの強化、ハンドルバーのオプションシステムなど、各部にわたって改良を施し、排気系は従来の3into1にかわって3inot2を採用したニュースタイルの新型車です。

ここに各部の特徴を解説いたします。お店の

みなさま全員でご一読いただき、セールストークにお役立てください。

各部の特徴

〔エンジン関係〕

最高出力60PS/7500rpmを67PS/8000rpmにアップ。最大トルクも6kg-m/6500rpmから6.4kg-m/6500rpmと増大した。

この出力アップは、半球状式の●燃焼室形状を2球状に設計変更、燃焼をより確実にしたほか●圧縮比を9.5:1に高め●吸排気系の改善を果したことにより得られたものです。吸排気系の改善としては●バルブタイミングの変更および●エヤクリナー、キャブレタ

ーの変更、そして●左右連結式2マフラーの採用があります。

エヤクリナーは乾式モルトプレーンですが、容量を1.3倍に大型化、エヤ流入の経路を3気筒にムラなく平均して吸気できる形状としています。また3連装の三国ソレックスS U型キャブレター（負圧サーボ式可変ベンチュリー型）は、ボディ材質を亜鉛からアルミ製に変更、重量軽減を図ったほか、ベンチュリー径を29mmから30mmにアップ、さらに始動性の向上、確実化を図ってチョーク（正確に言えばスターター、始動のためのキャブレター・スターター回路のことですが、セル始動のスターターと混同しやすいため表示はチョークと統一することになっています）を2段式としています。つまり、冷態始動の場合はチョークレバーを手前にいっばい引いて全作動とし、いったんエンジンが始動すればレバーを一段押し戻して暖気運転を行なうというシステムで、暖気運転時のエンジン回転数を必要以上にあげずにすませられます。

〔車体関係〕

ハンドルバーを標準仕様のほかアップ、セミ・アップの2タイプをオプション化。シートカウルにグラブバー（シートバー）を設けたほか、内部に重宝な小物入れを設置した。

ニュー「GX750」では標準仕様のハンドルバー●765mm幅のアップハンドル●670mm幅セミ・アップハンドルを用意し●ライディングポジションの適応度を増大させました。また2マフラー化により車体右側の●バンク角も増し、左右とも十分なバンク角を持つものとしています。

シートはタンデム乗車の場合に便利な●グラブバー付カウルを配し、カウル内には独立した●小物入れを設け、雨衣その他の小物の収納に役立たせています。2マフラーの採用で目新しさを増したスタイルは大きなセールスポイントです。

〔電装関係〕

トランジスタ点火および1Cレギュレーターを採用、またヘッドランプをハロゲン電球式

特賞は『パツソル』15台の創業祭 屋上はヤマハオートショーを開催

九州・飯塚西鉄名店街／嘉飯山フレンド店会



▲「ヤマハオートバイ展示会場」の看板や「パツソル」の文字が大書されている飯塚西鉄名店街ビル。屋上には「春のヤマハまつり」ののぼりが林立して華やかさを増した

▼「ヤマハオートショー」の演出で創業祭に協力した嘉飯山フレンド店会さんのPR看板



腰かけて乗れるソフトバイク「パツソル」が市販に入り、強力なPR展開と相まって新しいバイク需要層が大きく広がっています。そして、この話題の商品「パツソル」を仲立ちとした新しい拡販策が各地ですすめられています。ここに紹介する飯塚西鉄名店街さんと嘉飯山フレンド店会さんのタイアップ行事はそうした一例です。

九州・福岡県の飯塚市といえば、いま話題の大河小説「青春の門」の舞台、筑豊の玄関口です。ここに西鉄名店街がオープンして10周年、その創業10周年を記念して行われた感謝セールに、新発売「パツソル」が特賞の賞品として15台購入されたのをきっかけに、地元の嘉穂郡、飯塚市、山田市のヤマハ販売店さんと結成されている「嘉飯山フレンド店会」が協力、三月二十日から四月三日までの十五日間にわたってヤマハオートショーを開催、名店街に来店のお客さまに格好の話題を提供し、大いに喜ばれたものでした。



こうした催事を手がけてはベテランの飯塚西鉄名店街業務課安田課長代理は「特別催事の賞品として『パツソル』を選んだのはその

商品価値の高さからです。私ども46店舗をご利用いただくお客さまに、日ごろのご愛顧を感謝して行なわれる催事の賞品として、話題性はもとより実用度、商品魅力などからまさに「パツソル」は格好なもので、PR面でも両者のタイミングが合致して相乗的な効果をあげることができました」と述べています。

また、同社の屋上ブレイランドの提供をうけて「ヤマハオートショー」を実施した嘉飯山フレンド店会十三店を代表して山本自転車商会・山本正憲社長は「折から春のヤマハまつりの実施期間中であり、西鉄名店街さん



▶日曜日にはパソルの連結旗のもと、のど自慢大会も開かれた

▼15日間、毎日1台の「パソル」が当たるとあって抽選場は大にぎわい



屋上プレイランドで展開された「ヤマハオートショー」の大小のヤマハ製品



▲店内の至るところで目についた創業祭とパソルとヤマハオートショーのPR

◀名店街はファッション関係30店舗、食堂関係16店舗で構成。お買い求めいただいた「パソル」はご覧のようなかたちでお店のPRにも役立てられた。また店内には、月グッドフィリング……の「風の街」が絶えず流された

することができました。うちを始めみなさんのお店では、このオートショーのあと、商談で見えられたお客さまが少なくなかったと聞いて喜んでいいる次第です」と語っています。



「の協力です。パソルをはじめとする既存商品を一堂に展示、10周年記念創業祭感謝セールで来店されたお客さんに格好の話題を提供

「いまでは最良のブレーンです。女の力は大きいからね。家でもいつも仕事の話ばかり」が石井社長の奥さま評。「いろいろ野望もある人なので、ついていけば……」とは奥さま。まさに夫婦絶頂の名コンビ。



免許教室と。パツソルは わたしの担当

石井美佐代さん
東京都江戸川区北篠崎・スポーツショップイシイ／石井重行氏夫人



昨年六月に開店したばかりの「スポーツショップ・イシイ」さん。モトクロスのEJライダーとして活躍した石井重行社長と、やはりモータースポーツ関係のお仕事をされていた奥さまの美佐代さん、バイク好きの若いご夫妻の若いお店は、いま二年目の飛躍をめざして大きな一歩を踏みだしたところですよ。

つまり「スポーツショップ」というお店の個性に、地域社会に密着した「ソフトバイク時代」のお店としての新たな一面をプラス、より幅広いご商売を展開しようというものが、そしてこの強力な推進役を買って出たのが、はりきりヤマハ奥さま・美佐代さんです。

開店十カ月、スポーツショップ・イシイさんは店名どおり若いスポーツユーザーを中心にご商売をつづけてきました。お店のクラブ「レーシングメイツ・オブ・イシイ」の若い仲間や遠く千葉市周辺から足を運んでくれる熱心なお客さまも少なくありません。

「千葉市郊外の実家で開店しようと思ったのですが許可がおりず、連日夜は車で店舗さがし、結局ここに落着いたのです」というわけが古いお仲間がお客さまの中心だったのです。

東京の東のはずれ、お店の前はまだ畑、その先は江戸川の堤で、流れを挟んで対岸は千葉県という場所。近所にはビニールハウスなども並び、とても都内とは思えぬ閑静な一帯です。こんな土地柄だけに「よそからやって来た若い夫婦が何か始めた、と近所の人は好奇の目でみていただけです」ということもあって、地域との結びつきがない、遠方のお客さま中心にならざるを得なかったのです。

しかし、こうしたハンデも新聞折込みチラシで地道にお店の存在をPRしたり、特にアパートからお店まで約一〇分の道のりを毎日バイクで通う美佐代さんのさわやかな姿がきっかけとなって日一日と克服されてきました。

「最近になってようやく近所の奥さま方も気軽に声をかけてくださいます。犬の散歩で出合った奥さまがバイクの話を読んだり、特にパツソルのデモカーで走り始めてからは、「かわいいバイクね」とか「免許いるんですか」なんてすい分かれるようになりました」

このへんはやはり女性の強味というのでしよう。地域に根をはったご商売の第一歩として今年一月から毎月「原付免許教室」も開き始めました。近くのボーリング場を会場に、講義や操作の説明、試験場への送迎は重行氏の受け持ち、美佐代さんはいつも同席して傍から細かなアドバイスを与えて好評です。

「チラシは一回に2万部ぐらいです。始め

る前は受講者なんて全くないんじゃないかしら、と思っていたのがコンスタントに十人ぐらいは集まります。やはり主婦が中心、女性性は口コミの力が大きいですからね、着実に実績も上げていきたいし、主人がいなくても私の手で免許教室をひらけるぐらいになりたいと思っています」と積極的。

免許教室のフォローも合わせて、重行氏は「巡回サービス」の実施をめざして準備を進めています。

「商圏は自転車と自転車店を通じてのアンダーボーン市場。サービス力が非常に低い所なんです。巡回サービス」を徹底的にやってガッチリ地元を根をはるつもりです。働く主婦の多いこの商圏を、いかにヤマハで塗りつくすか？ 販売店も少ないし、お客さまへのアプローチもなかった所だけにアクションを起こせば反響はある。やり方ひとつの魅力ある商圏なんです」と重行氏も意欲的です。

もちろんこうした一連の動きは、ミニバイクレースやロードレース、モトクロスさらにはカートといったスポーツ指向の若いお客さま中心のご商売と並行してつづけられていくわけで、それだけに美佐代さんの果す役割も大きいのです。

二人のサービススタッフも加わってもつか四名。それぞれが売り上げなど、目標を立ててやるようにしています。私の主力はパツソルと免許教室ね。もうけっこう売ってるんですよ」と明るく語る美佐代さん。

OL生活から一転して販売店の奥さまへ、「最初は「いらっしやいませ」と「ありがどうございました」が、どうしてもいなくて」というほどでしたが、「今ではRD400ぐらいいまでならどうにか取りまわしもできるよになりました」とヤマハ奥さまぶりもすっかり板について、二年目の飛躍にますます意気さかなこの頃です。

▼サービススタッフも交えて談笑のひとつ、左がショールームと事務所。右が広い整備場

◀動物好きで明るい美佐代さん



お出かけはパツソルで、こうした姿が地域社会とのきづなを深める

★全日本選手権モトクロス第二戦明石大会

光安鉄美セニア入り初優勝(S125)

10レース中8優勝をさらったYZライダー

全日本選手権モトクロス第二戦は、三月二十一日の連休を利用して神戸市垂水区川谷山特設コースで行われ、注目のセニア250cc級レースは竹沢正治(カワサキ)に名を成さしめたものの、杉尾良文、光安鉄美のYZ勢ががちり2位、3位をキープ、とくに今シーズンよりセニア入りを果たした光安鉄美の活躍はめざましく、セニア125cc級で先輩の杉尾をしたがえて初優勝を飾った。



初優勝へ自信に満ちた走りの光安鉄美(福岡ブレイメイト)

尾、瀬尾が急ピッチで追上げを図ったが、瀬尾はチェーン切れでリタイア、光安が3位を確保したものの、竹沢に勝利を許した。2ヒート目は竹沢と杉尾が出足するどくスタートしたが、地元をよく知るこの両者の戦いは、第1ヒートの勝利で気をよくしている竹沢に逃げ切りを許したのだった。

光安はセニア入り初優勝を第二戦にして果したのである。

★全日本トライアル選手権第二戦中部大会

加藤文博、ノーマルTY250でRCU

山本昌也(J)は堂々二連勝のBP

三月十三日、関西から中部・浜松へと舞台を移して行われた全日本トライアル選手権第

二戦の大きな話題は、前チャンピオン加藤文博がカワサキからヤマハにスイッチ、ノーマ



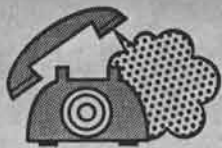
▲第1戦にひきつづきBPに輝くJ山本昌彦

ルのTY250で出場したことであった。カワサキのスポーツ活動方針の変更から円満退社してフリーをめざした同選手からヤマハ側にコンタクトがあったのは第二戦を目前にした三月初めのこと。一度はヤマハのレーシングスーツに身を固めたいという同選手の要望を受けて今回の出場となったもので、ノーマルながらTY250の性能をフルにひきたし、黒山一郎(スズキ)に次いでランナーアップを得る実力をみせて、さすが前チャンピオンの声を背にうけていたものだった。

今後は全日本シリーズにはYTT所屬として、またブロック選手権では兵庫・加古川の山本レーシングから再びトライアルの妙技と普及活動にのりだすことになっている。

▲ノーマルTY250で妙技をみせる加藤文博





05383-2-1111(内線355)

こちらヤマハ発動機PR課です

お電話でも、巻末の折込みハガキでも、お気軽に楽しい話題、明るいニュース、これほど面白い情報をお知らせください。ご質問、ご相談、本誌へのご要望もどうぞ。原稿、写真のご投稿も大歓迎です。宛先は、〒438 静岡県磐田市新貝2500 ヤマハ発動機株式会社・PR課 ニュースによっては、編集部員が取材にお伺いいたします。

■3月号カラーページで紹介のRD90の諸元でセル始動とあるのはプライマリーキック始動の誤りにつきお詫びして訂正いたします。

★ロードレース世界選手権第一戦ベネズエラGP

セコット350cc級に優勝

デイトナレースから一週間後の三月二十日、ロードレース世界選手権も、ベネズエラGP



喜びのJ.チェコット選手

(第一回)によって開幕、地元のヒーロー・セコット(ヤマハ)が350cc級に優勝、タイトル奪還に幸先のよいスタートを切った。注目の500cc級は、S・ペーカー(ヤマハ)とB・シン(スズキ)が迫り満点のレースを展開したが、1秒ちよつとの差でシンが首位。惜しい金星を逃したが、ヘアピンでのホイールロックでペースが落ち、二位に甘んじたもので、ペーカーの77シリーズの滑り出しは上々という印象だった。

★F750世界選手権第二戦・イモラ200マイル

ヤマハワン・ツー・スリー

フォーミュラ750世界選手権の第二戦イモラ200(四月三日)で、デイトナの完勝が再現された。

K・ローバーツ(ヤマハ)が、100マイル2ヒートの首位を独占、鮮やかな勝利を収めたが、二位、三位もペーカー、アゴスチーニがそれぞれ入賞した。

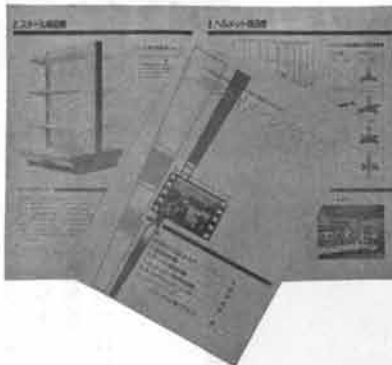


F-750初優勝のK.ローバーツ選手

なお、片山敬済選手(ヤマハ)は、フランスのC・サロン(ヤマハ)、オランダのB・V・ダルメン(ヤマハ)に次いで六位入賞の成績を収めた。

ヤマハパーツセンターでは、お店にひとまわり大きな繁栄をもたらす用品、部品用のディスプレイマニュアルを作成しました。店内の壁面を利用した木製商品棚やスキンバックハンガー、さらに両面使用のステール商品棚、ヘルメット商品棚、ウエアハンガー、Tシャツ用ワゴンの紹介と利用法を収録してあります。詳細は本誌でも紹介していく予定ですが、担当のセールスマンにお問合せください。

用品・部品ディスプレイマニュアル



お役立てください

SALES INFORMATION

第16回東京国際オートショー開催

「あれっ、パズルがある!!」



〔東京〕 毎年四月、東京・晴海の春を呼ぶショウとして人気を集めている東京国際オートショー。第十六回目を数える今年は、三月三十一日から四月四日までの五日間にわたり五万五千余の観客を集めて、モーターショーでおなじみの東京国際貿易センターにおいて開催されました。

海洋レジャー業界・55社の参加をもって開かれた今回、ヤマハ発動機側ではドーム型で知られる東館の約半分を確保して、今年の話題商品・モーターセラー45を中心に豊富なオートやオート群、さらに船外機やディーゼルエンジン、機装品等を楽しく展示し好評を博したのですが、もう一方で話題を集めたのが同コーナーに展示されたオレンジとイエローの二台のパズル。

テレビや新聞、雑誌での大々的なマスPRもさることながら、一千万円台がざらのオートやオートに囲まれて、六九、八〇〇円のパズルも大奮闘、「こんなに安いスマートなバイクならオートとクラブハウスとの足に使うと便利」と、潮つ気あふれるシーマンの足をとめて人気をあつめていたものでした。

白のGX750

和歌山県警に納入

〔ヤマハ和歌山〕「白のGX750」、もちろん白バイのことでありますが、このほど和歌山県警のオーダーを受けて四台の「GX750バートル」が納入されました。これは四月十七日、和歌山県那智高において行われる植樹祭にご臨席の天皇陛下、皇后陛下の先導役をつとめるためにオーダーされたものです。和歌山県警では、この荣誉ある白バイの選

定に当って、市販の七五〇cc車を隊員に試乗させ、その評価のもとにGX750の発注に踏みきったといえます。とくに苛酷な条件で使われる白バイだけに、隊員たちの選定の目は鋭く、性能面、乗りやすさのほかサービス面でもシビアな検討が行われ、シャフトドライブの信頼性が高く評価されての結果であるといわれています。



和歌山県警に納入されたGX750の白バイ。植樹祭にお出ましになる天皇、皇后両陛下の先導役が初仕事である。

ご利用ください

人気のカート・PR用品のお知らせ

着々とファンを増しているレーシングカート「ヤマハレッドアロー」のPR用品として、カートTシャツ、カートレーシングキャップが用意されました。また新しいデザインの新ウインドステッカーおよびノベルティ用ステッカーも出揃ってきました。カート販売店のみならず、ご利用をお待ちしています。お問い合わせ、ご注文については担当のセールスマンにお申しつけください。



カートレーシングキャップ 赤のツバ、青の帽体に白い鳩目のしゃれたキャップ。サイズはM (品番012808)、L (品番012809) の2種。



カートTシャツ 綿100%。赤地に黄色の矢羽根マークとYAMAHA RED ARROW, It flies on the earthの英文字が白でフロッキー加工されています。サイズはM (品番012804) L (品番012806) の2種があります。



ウインドステッカー 257×184mm (品番12801)



ノベルティステッカー (品番12803)

一所懸命に風船をふくらませているのは藤田商会さんの看板娘・藤田幸子さん(22)。地元・福岡県筑紫野市二日市のスパー「ユニ」を会場に、「パツソル展示セール」を開催したときのスナップです。お父さんの藤田政幸社長を助け、三月十八日から四日間、開店と同時に正面玄関ロビー通路の展示場に出向き、その愛くるしい笑顔のサービスが店内でも話題となっていました。もちろん独身。「パツソル」のようなやさしい、すてきなヤマハ奥さま候補生といった感じでした。



新製品ご案内

新発売

ヤマハポータブルゼネレーター
EF2400

タフで軽量、音の静かな4サイクル・エンジンと交流両用の発電機をコンパクトにまとめた「ヤマハポータブルゼネレーターEF2400」が新発売です。この「EF2400」は、すでに好評の「EF1500」の高出力型で、安全性、操作性、保守のしやすさ、使用と条件の幅広い、機能性、性能、騒音など、すべての条件を使用者優先の思想を考慮して設計されたゼネレーターです。とくにすべての部材をパイプフレーム内に収納した使いやすさはヤマハゼネレーター独自の長特です。どうぞお店の商圏のお得意さまを増すためにも、ヤマハゼネレーターのお取扱いをご検討ください。(詳しいカタログを用意しております。担当のヤマハセールスマンにお申付けください)



●仕様諸元

発電機	周波数(Hz)	50	60
	定格出力(KVA)	2.0	2.4
	定格電圧(V)	100	
	定格電流(A)	20	24
	定格回転数(rpm)	3,000	3,600
直流機	定格出力	12V・8.3A (100W)	
	励磁方式	自己励磁	
	定格力率	1.0	
エンジン	駆動方式	エンジン直結	
	エンジン型式	4サイクル空冷エンジン	
	総排気量(cc)	255	
	連続定格出力	50Hz	60Hz
	(PS/rpm)	4.3/3,000	5.0/3,600
	使用燃料	ガソリン	
	燃料タンク容量(ℓ)	赤線レベル9ℓ	
熱消費	満タンで5時間以上		
重量(kg)	60.5		
寸法(全長×全巾×全高)	628×413×535		

★仕様は予告なく変更する場合があります。

▲前面集中式操作に加え、部材がすべてパイプフレーム内に収納されているハイパワー・ヤマハポータブルゼネレーター「EF2400」

人気をあつめた

東京モーターサイクルショー



今年で六回目、恒例の「東京モーターサイクルショー」は、会場をおなじみの東京・晴海の国際貿易センターから後楽園球場内後楽園ホール五階、六階の2フロアーに移して三月十九日から三日間の会期で行われました。

出展はクラシックから最新のレーシングマシンまで内外一〇〇台のバイクのほか、関連用品部品が多数並べられ、折りから連休の行楽を兼ねて訪れた多数の若者たちに格好の話題を提供したものでした。

三日間に動員された観客は四万人。主催は第六回東京モーターサイクルショー実行委員会(大久保力代表)で、モーターサイクルクラブの会、東京軽自動車協会、東京都二輪車安全運転普及協議会、関東信越モーターサイクル協会が後援。年々その規模を大きくしており、春のシーズン開幕は「東京モーターサイクルショー」からと関係者は早くも来年へのプランを練っていたものでした。

*
クイックサービス
コーナー
*

始動不良、アイドリング不調 燃料系統の要因追求

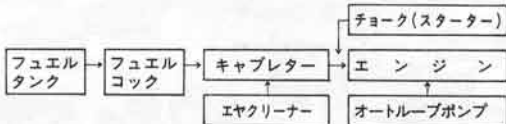
エンジンが簡単にかからない、かかっても回転が落ちつかず、すぐに停まってしまう。そんなトラブルの場合、あなたならどう対処しますか、それは電気系統とハナっから決めて点火系統の点検にかかりますか。あるいはキャブレターの不調が原因だと、キャブレターの分解をはじめますか。もちろん、実車を前にそれなりに判断がくだせるキャリアの持主であれば問題はないのですが……。

やはり、こうした場合も、前号で述べたようにセオリーどおりにしたがって原因を追求していけば結果は早道です。あれこれ迷わず手を出さず、まず●良い燃料の供給から考えていきますと――

まず、燃料が確実に供給されているかどうか。供給されているとして、正しい割合（空気との混合）であるかどうか、この2点に絞られてきます。もちろん、始動の仕方に誤りがないことを前提に話です。

最近では、みなさんのご協力で殆んど耳にしなくなりましたが、エンジン始動に際してチョーク（キャブレターのスターター）を使用した場合、キックすると同時に無意識にスロットルグリップをまわしてしまう人がいるのですが、これではせっかくキャブレター内部で始動にもっとも都合よく混合されたガスのバランスが狂って、かえって始動困難におち入ってしまいます。「パッソル」の乗り方指導で、右手はシートに手をかけてキックするように述べているのも、すなわちスロットルグリップに手をかけないようにしているのも不用意な暴走を防止すると同時に、正しい始動の要領を学んでもらうための意味もあるというわけです。

燃料系統の構成と点検部品を列挙してみますと次のような流れになります。また右の表は燃料系統の要因追求の手段です。



燃料系統の要因追求



- ガソリンの有無
- ガソリンの変質、異物混入、水入り
- タンクキャップ空気孔つまり



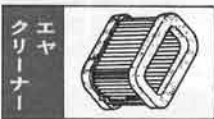
- つまり、水入り



- ガソリンの変質、異物の混入、水入り
- エアーの吸い込み
- スロー系統のつまり
 - パイロットジェットのつまり
 - パイロットエアー通路のつまり
- 油面の変動
 - フロートの変形、作動不良
 - ニードルバルブ段付摩耗
 - ニードルバルブとバルブシート密着不良
 - エアーベントパイプ折曲り
 - 油面の高さ調整不良
- セッティング不良
 - パイロットエアースクューの戻し回数
 - パイロットジェットの番数



- スタータージェットのつまり
- スタータープランジャー作動不良
 - リターンスプリング衰損
 - 水入り、錆
- スターターワイヤー調整不良



- 汚損（目づまり）



- オイル供給過多
 - ワイヤーの戻り、セッティング不良
- オイル供給不足
 - オイルの粘度、質
 - エアー混入、セッティング不良、つまり（タンク、パイプ、ポンプ）

菅生の季節、いまだけなわ!

5月5日まで「スプリングフェスティバル」開催中!



樹々の若葉に、広場の芝生に、すっかり緑がしみこんで、風もさわやか5月の菅生。いままさに一年でも最高のプレイシーズンです。左ページにご案内のモータースポーツイベントをはじめ、この絶好の季節に、楽しいプログラムも多彩。さあ、お店の話題づくりに、ご商売に、春の菅生のビッグな催しを、ぜひお客さまにご案内ください。ゴールデンウィークの5日までは「スプリングフェスティバル」も開催中。

5月のスポーツランド菅生

- 1日 青空ヤングフェスティバル
〈出演〉ザ・リリーズ、あいざき進也、林寛子
- 1日～5日 植木盆栽市
- 2日 エキサイトナイトパーティ
- 3日 第3回グリーングラスコンサート
- 3日 〈出演〉クリエーション カルメンマキ & OZ ガールズ メイベルン
- 3日 軽スポーツジャンボリイ
- 3日～5日 ひらけボンキッキ
- 5日 ラジコンカーレース
- 8日 スケートボード東北選手権第1戦
- 15日 菅生スポーツ教室（第1回空手教室）

ミニバイク・パラダイス
SUGO

人気沸とう! ミニバイク・ロードレース



新しいモータースポーツのメッカ〈菅生〉。中でも1周1050m、専用コースとしては、世界最高の規模と施設を誇るカートコースは、いま熱いブームを呼ぶミニバイクのパラダイスです。

レンタル・チャピィで初めてのライディングに歓喜の声をあげるヤングレディから、ホットなチューニングを施したスペシャルミニでスピードを楽しむ若者まで、さまざまな人がさまざまな形でバイクライフを謳歌しています。

こうした中で、今年も人気沸とうの〈菅生チャレンジカップ・ミニバイクロードレース〉が毎月1回、11月まで全9戦にわたりつづけられています。特に今年は、8月のGPを除く全戦が有力スポンサーの特別レースです。

さあ、マシンとテクニックに合わせてモータースポーツの〈すばらしさ〉を満喫する菅生のミニバイクレースを、お客さまにぜひご案内ください。きっと〈すばらしいバイクの世界〉を発見していただけるはずですよ。

5月～6月 スポーツランド菅生 モータースポーツカレンダー

- 〔5月〕
- 1日 TBCビッグロードレースフォーミュラ750
 - 2～3日 '77ゴールデンカートレース(全日本第2戦)
 - 8日 第5回ロードライセンススクール
 - 第3回菅生カート教室
 - 15日 ミスターバイク杯ミニバイクロードレース(第3戦)
 - MFJ東北トライアル選手権第2戦
 - MFJトライアル宮城選手権第2戦
 - 22日 第6回ロードライセンススクール
 - 29日 東北フレッシュマンロードレース(P)


- 〔6月〕
- 5日 ダンロップ杯カートレース(第2戦)
 - MFJモトクロス宮城選手権第3戦
 - 第7回ロードライセンススクール
 - 12日 第4回菅生カート教室
 - 19日 ペンタループ杯ミニバイクロードレース(第4戦)
 - 第8回ロードライセンススクール

'77菅生チャレンジカップ・ミニバイクロードレース

Mr. Bike モーターバイク 第3戦 5月15日
月刊「ミスターバイク」杯

PENTA LUBE 第4戦 6月19日
ペントループ石油(株)杯

MOTOR-CYCLE-SPORT-EQUIPMENT KUSHITANI 第5戦 7月24日
(有)櫛谷商店杯

 第6戦 8月21日
第2回ミニバイク全日本GP

SHOEI 第7戦 9月11日
ショウエイ・ヘルメット杯

IRC 第8戦 10月16日
井上ゴム工業(株)杯

CHAMPION 第9戦 11月20日
チャンピオンパークブラグ杯

●お問い合わせ、ご予約は下記へどうぞ

「菅生」東京営業所 〒104 東京都中央区銀座8-9-13 銀座オリエントビル
ヤマハ発動機株式会社・東京支店内 ☎03(572) 2021
「菅生」仙台営業所 〒983 仙台市日の出町3-8-36 ヤマハ発動機株式会社・
仙台支店内 ☎0222(95)8164・8165
現地連絡先 〒989-14 宮城県栗田郡村田町菅生 ☎022483-3111



「心までスイングしそう。私はこのびやか。」 ヤマハクッションミニ24新発売

YAMAHA cushion mini クッションミニ24

new!

●未舗装の道でもなめらかに走れる自転車では初めてのクッション付きセンターサスペンション。
後輪に取り付けられたセンター・サスペンション、路面の凹凸がそのま



まショックとなって乗り手に伝わる従来のミニ・サイクルとは、ひと味もふた味もちがう乗りごころ。車輪が上下巾30mmも動いて、デコボコ道でも弾むことなく、なめらかに安定よ

く走れます。

●小柄な方でも安心して乗れる小さめのフレームと、上下に大きく調節できるサドル。

フレームのサイズは小さく、サドル高の上下巾は大きく、しかもワンタッチレバーで調節OK。小柄な方から背の高い方までラクな姿勢でお乗りいただけるよう設計しました。奥さまだけでなくご主人やお子さまにもご利用いただけるファミリー・サイズです。

●安全のための大切なブレーキは、後輪に内括式を採用。

前輪のブレーキは、高速で走るスポーツ車と同じサイドプルキャリパー式を、そして特に大切な後輪には水濡れにも効きめ抜群の音鳴りのしな

路面の凹凸が身体にじかに伝わってくる自転車。しかし、ヤマハクッションミニ24ならもう大丈夫です。後輪に取り付けられたクッションがショックをきれいに吸収して、なめらかな軽快な走りを約束いたします。そして、この「弾まない」ことは、安定のよさにもなるのです。ファミリーミニとしては初めてのタイプ、気持ちまで軽くなってしまう自転車です。さらに、クッションミニには、そのほかにも乗りやすさ使いやすさのための工夫がいっぱい。サドルにも、ブレーキにも、車輪にも……。



い<内括式>ブレーキを採用しました。耐久性も折り紙つきです。

●軽く走れる、しなやかなタイヤ。自転車が軽く走れるかどうかはタイヤによるところが殆んど。しなやかで軽いことが大切です。そこでちょっと贅沢ですがやわらかいアメサイドタイヤを採用。普通のミニよりひとまわり大きい車輪径（24インチ）

とあいまって、軽快に走れます。

●好きな服装でお乗りください。安心して乗れるフルチェーンケースとドレスガード

チェーンは安全のために丈夫なケースで全面をおおいました。さらに、サドルの下の後輪の部分にもドレスガードを付け、洋服のスズなどがまきこまれないよう配慮してあります。

●夜間も安心して走れる明るいライト。夜間でも大切な安全のために、ダイナモ（発電機）は、回転の軽い12極6V3Wの明るいものを採用。さらにヘッドライト側面にはリフレクターもついて横からの安全を守ります。



●フロントにはバスケット、リヤにはキャリア。毎日のお買物にたいへん便利です。

暮しに便利なフロントバスケット、重い荷物にびくともしない丈夫なリヤキャリアは、ジュールメッキ仕上げ。クロームメッキよりも耐久性が強く、いつまでもかがやきを失いません。

●安全のための配慮は、ほかにもこんなに。

- ①グリップの先端とペダル側面には夜間走行のためのリフレクター付き。
- ②可愛い音の回転ベル。
- ③マッドガードはサビのこないステンレス製。先端はビニールでカバー。
- ④ネジ止めの部分は、すべてゆるみ止めナットを使用。
- ⑤盗難防止の錠前は落下防止金具付き。



カラー	パールホワイト	ライトグリーン
-----	---------	---------

標準現金価格 ￥39,800